

AEON MAGAZINE

For a Sustainable World

June 2021

Vol. 73

特集

2050年 日本の向かうべき姿！ 脱炭素社会とは

SDGsインタビュー

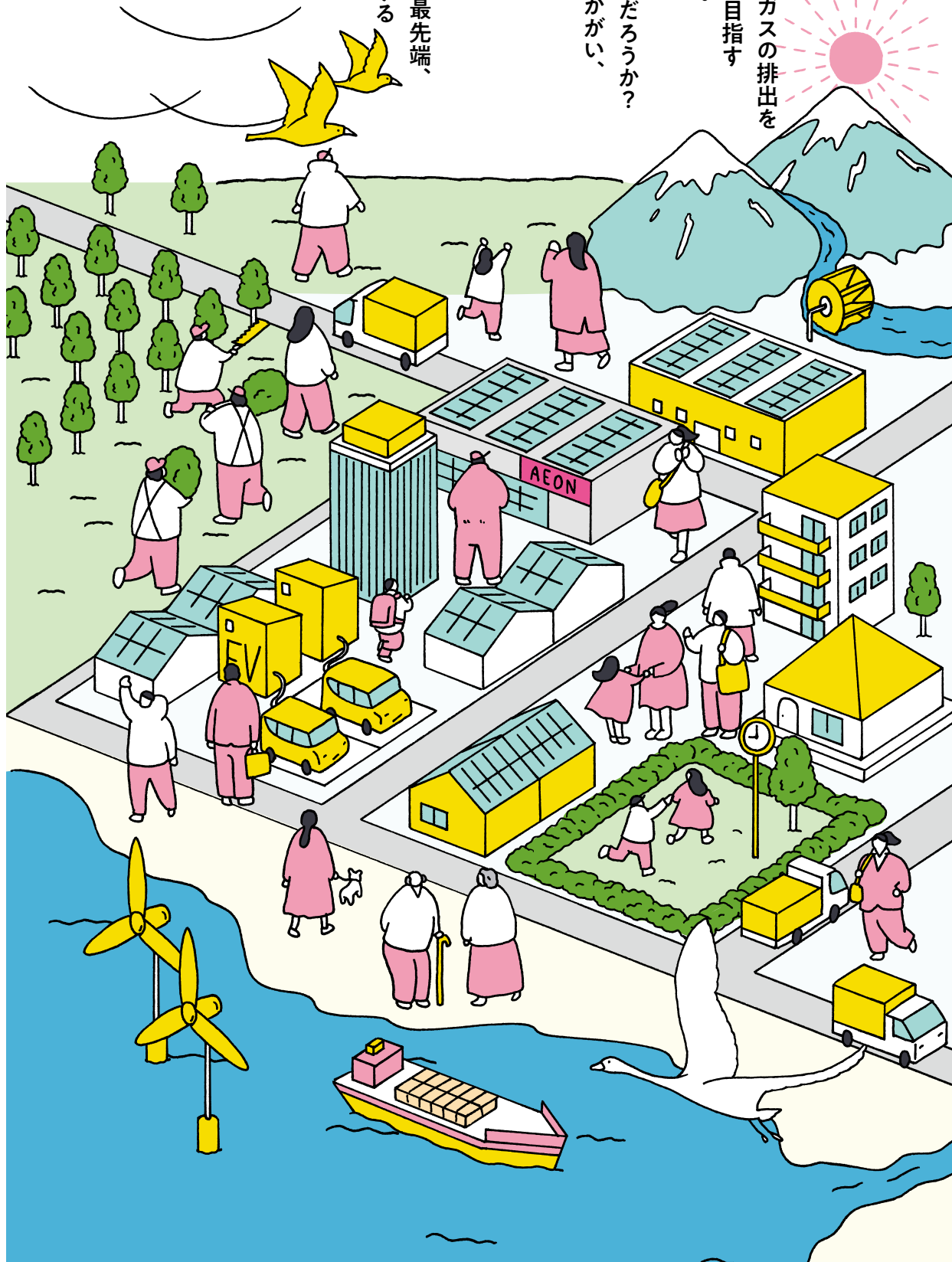
地球に優しいファッションを！

見ごたえあふれるバラスポーツの世界
車いす同士をぶつけ合い、
ボールをゴールへ



脱炭素社会とは

2050年 日本の 向かうべき姿！



2020年10月26日、菅義偉総理大臣は所信表明演説で2050年までに日本国内の温室効果ガスの排出を「実質ゼロ」にし、脱炭素社会の実現を目指す「カーボンニュートラル」宣言を行った。

脱炭素社会とはどんな社会で、それに向けて私たちには何ができるのだろうか？そこで、小泉進次郎環境大臣に話をうかがい、自然エネルギー利用日本一を目指す岐阜県高山市を訪れた。

さらに再生可能エネルギーとして注目を集める洋上風力発電やプラスチックのリサイクル・リユースの最先端、そして最後に脱炭素で世界をリードするデンマークの取り組みを紹介する。私たちが目指す脱炭素社会の姿が見えてくるのではないだろうか。



デジタル技術のインクジェットとアナログな手描き、二つの染めの手法を用いた最新作。常に新しいキモノを生み出す意義を「伝統と新しい挑戦があってキモノは進化し、時代の伝統に繋がります」と斉藤さんは語る

キモノデザイナーの斉藤上太郎さんは、これまでにない新しい着物を次々に提案しています。そこには、多くの人に着物のよさを知ってほしい、という気持ちがあふれています。

初心者にとって、着物はとてもハードルが高い。着物だけでなく、帯やバッグ、小物も必要だし、髪型も合わせなければならぬ。またTPOの約束事も多く、なかなか最初の一步が踏み出せない人も多いのではないだろうか。

そこで斉藤さんは、着物を「ファッション」として発信している。

「着物のよさは着ること実感していただけます。着物初心者や着物に興味がなかった人にも、着物を着るために必要なことをトータルでご紹介することで、『着物って素敵だな、着てみたい』と共感していただきたいからです」

さらに着物を、着る人の想像力をかきたて、自分磨きや行動を誘発する存在にしていきたいと斉藤さんは語る。「卒入学などの行事やイベントにふさわしい着物を選ぶのでもいいですが、一枚の着物と出会って『この着物が似合う大人になりたい！』『この着物を着るために、自分自身を磨こう』『この着物が着たいからなにかイベントを企画しよう』と着る人の気持ちを揺さぶる、そんな着物を発表していきたいですね。そうでなければ、

キモノデザイナー
斉藤上太郎
さいとうじょうたろう

京都府生まれ。近代染色作家として活躍した祖父・父の跡を継ぎ、27歳でキモノ作家としてデビュー。以来、日本を代表するキモノデザイナー、テキスタイルアーティストとして活躍中。



着物はレガシー（過去の遺産）になってしまおうと思います。多くの人が袖を通し、楽しむことができる着物を作家が提案する。こうした営みが、着物を生きた文化とし、未来へと受け継いでいくことに繋がるのだろう。

Contents

02 後世へとつながりゆく
日本カルチャーの伝承者たち
Vol. 9 斉藤上太郎 後編

Feature

03 2050年
日本の向かうべき姿！
脱炭素社会とは

14 地球に優しい
ファッションを！

16 大いなる哲学を持ち、
エシカルな食の場を提供する
Sustainable Restaurant
Vol. 9
いただき繕 札幌円山公園店

17 イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン
障がいに合わせて働き方で
広がる生き方

18 見ごたえあふれるバラスポーツの世界
車いすラグビー

19 シェフパートナーズ料理塾より
Vol. 9 トマトソーススパゲティ

AEON MAGAZINE
June 2021 Vol. 73

発行日：2021年5月25日
発行所：イオン株式会社 コーポレートコミュニケーション部
〒261-8515 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1
TEL：043-212-6061
ホームページ：https://www.aeon.info/
※本誌の一部を抜粋した英語版、中国語版を
下記ホームページよりご覧いただけます。
英語版 https://www.aeon.info/en/
中国語版 https://www.aeon.info/cn/

本誌上における社外からの寄稿や発言は、必ずしも当社の見解を表明していません。

表紙の和菓子
夏の風物詩

作：井上 豪（東京マイスター、優秀和菓子職）
梅花亭 東京都新宿区神楽坂6-15
http://www.baikatei.co.jp

この冊子はイオンの情報誌です。
Aeon（イオン）はグループの総称です。



新たな産業革命の時代へ

菅政権が打ち出した「2050年カーボンニュートラル」宣言はなぜ必要なのか。実現のためには何が求められているのか。同政権で環境大臣を務める小泉進次郎氏にお話をうかがった。

環境大臣 兼 気候変動担当 兼 内閣府特命担当大臣（原子力防災）

小泉進次郎

世界は脱炭素へ向かう

菅総理によるカーボンニュートラル宣言を、唐突なものと感じ止めた方も多いようですが、世界はすでに2050年の脱炭素化に向けて動いています。今年2月のG7首脳テレビ会議では、アメリカがパリ協定に復帰したことが歓迎され、今年11月に予定されているCOP26などに向けてクリーンなエネルギーへの移行を確認。先進7か国（フランス、アメリカ、イギリス、ドイツ、日本、イタリア、カナダ）すべての足並みが揃いました。

脱炭素社会の実現に向け、世界は急速に進んでいます。菅総理が「これ（脱炭素）は成長戦略なんだ」と言われるとおり、これは、雇用やビジネスチャンス、次世代にとつての機会の創出につながり、新たな産業革命の時代に突入したとも言えます。

再エネ100%が当たり前

4月22・23日に開催された、米国主催の気候リーダーズサミットで菅総理が2030年までの温室効果ガスの削減

は最大のポイントですが、それだけでは実現できません。日常生活から排出されるCO₂の約7割を占める食、住宅、移動方法などライフスタイル部門での削減が必要です。特に食は2割近い排出割合があり、着目すべきです。

食の分野で必要なのは、廃棄する過程でCO₂が発生する食品ロスの削減であり、食の地産地消の推進です。おいしく食べられる期限が長い加工食品の賞味期限を年月日表示にする必要があるでしょうか。その日を境に食べられなくなるわけではないのに、食品ロスにつながるかねない。こうした食品についてイオンではいち早く年月表示への切り替えを進めておられて、その姿勢がうれしいですね。また、近隣で生産されたものを買って地産地消が進めば、輸送で排出されるCO₂は減ります。

環境配慮設計がどうかで選ぶ時代へ

プラスチックのリサイクルや削減の推進も大事です。「プラスチック資源循環促進法案（令和3年3月9日閣議決定。通称プラスチック新法案）」が成立・施行されれば、プラスチック製品のリサイクルや代替素材への切り替えが進むでしょう。

この新法のポイントの一つは、環境配慮設計に関する指針に基づいて作られたものは国が認定し、それを示すマークホ（特定保健用食品）のようなマークをつけることです。それによって、消費者は環境配慮設計の製品を選ぶことができます。

用語解説

2050年カーボンニュートラル

2020年10月26日、菅総理は所信表明演説で「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロ（排出量と森林などによる吸収量の差し引きをゼロ）にする。すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言した。

パリ協定

2020年以降の温室効果ガス排出削減などのための国際的な枠組み。2015年、パリで開かれたCOP21で採択された。世界約200の国と地域が合意。世界の平均気温上昇を産業革命前と比較して、2℃より十分低く抑え、1.5℃に抑える努力を行うことなどが盛り込まれた。

COP26

2021年11月、イギリス・グラスゴーで開催予定の第26回国連気候変動枠組条約締約国会議のこと。国連気候変動枠組条約は1992年に採択され、1995年から毎年、地球温暖化対策に向けて締約国が集まる国際会議が開催されている。COP26では、2020年から実施段階に入ったパリ協定について議論される予定だ。

再生可能エネルギー

太陽光、風力その他非化石エネルギー源のうち、エネルギー源として永続的に利用することができると認められたものから作られたエネルギーのこと。太陽光、風力、水力、地熱、太陽熱、大気中の熱、その他自然界にある熱やバイオマスなど。温室効果ガスを排出せず、国内で生産できるため、低炭素の重要な国産エネルギー。

プラスチック資源循環促進法案

プラスチック使用量や海洋プラスチックごみの削減などに対応するため、ストローやスプーン、ハンガーなど使い捨てプラスチック製品の削減を目指す法案。設計指針を定めて、それに沿った製品には国がロゴやラベルで認定し、消費者は選択基準にできる。さらに事業者へはプラスチック製品の有料化や代替素材への切り替えも求める。2021年3月9日に閣議決定され、国会での審議を経て、22年度の施行を目指す。

目標を46%と発表し、引き続き50%の高みを目指すことを宣言し、日本は脱炭素の国際競争の先進国に入りました。削減の鍵となるのは、再生可能エネルギー（以下、再エネ）の導入拡大です。iPhoneやMacBookを作っているアップル社は、再エネ100%を実現している企業としか取引をしない方針を打ち出しましたが、これが当たり前になるでしょう。トヨタ自動車㈱の豊田章男社長が「仮に再エネの導入が進まなかった場合、100万人の雇用が失われかねない」と発言したのも、そうした世界の動きを見据えたものです。再エネの導入が雇用対策と関わる時代になったのです。イオンも同様の考え方で、メーカーや生産者と取引する日がつてくるのではないのでしょうか。

食でCO₂を減らす

脱炭素社会に向けて、再エネの普及

もう一つは、使い捨てプラスチック製品の削減です。新法によってコンビニエンスストアやスーパーで無料配布されているプラスチックスプーンを有料化したいと発言したところ、賛否両論巻き起こり、炎上しました（笑）。多様なご意見がありますが、目的は使い捨てプラスチック製品の大量消費を抑制すること。適用範囲をできるだけ広げ、削減していきたいと考えています。ただ、柄が紙製のかみそりを開発するなど、こうした動きに先んじる企業があります。プラスチック新法によりがんばっている企業が報われ、50年には使い捨てプラスチックがなくなり、リサイクルされたプラスチック製品が当たり前になる、持続可能な社会を作っていきます。

個人一人ひとりの取り組みが脱炭素社会を築く

脱炭素社会の実現に向けて、皆さんにお伝えしたいのは「何でもいから一つやってみよう」ということです。私もマイバッグやマイボトルを持っています。繰り返し使えるシリコンラップやみつろうラップに替え、ハイポール用にソーダメーカーや浄水器を買いました。最近では、生ごみを堆肥に変えるコンポストを使い、自宅の電気も再エネに切り替えて、大臣の公用車も電気自動車（EV）に替えました。これは楽しいからやっているんです。一つ変えると次は何を変えられるかと考える、つまり変化の連鎖、個人版脱炭素、**ドミノ**が私の中で起きています。

そして、この変化を楽しんでいる消費者がひとりでも増えれば、結果としてよりよい社会になるはずだ。

有料化で、1週間以上レジ袋を購入していない人が3割から7割になりました。スーパーでは紙バックや紙パッケージの製品が増えたと感じます。イオンのような小売業が大きな役割を果たして、世の中に社会変革が起きている。プラスチック新法案が成立・施行されたあかつきには消費者の選択に資するマークもでき、棚にならぶ商品の姿も変わるでしょう。つまり消費者が脱炭素に取り組める社会になっていくと期待しています。

こいずみ・しんじろう
神奈川県生まれ。関東学院大学卒業。
米国コロンビア大学院政治学部修士号取得。
米国戦略国際問題研究所、小泉純一郎衆議院議員秘書を経て、2009年衆議院議員初当選。現在4期目。
13年復興大臣政務官に就任し、東日本大震災の復興に尽くす。
19年環境大臣兼内閣府特命担当大臣（原子力防災）に就任。
21年気候変動担当大臣を兼務。



挑戦を続ける岐阜県高山市

豊かな自然の恵みで 「自然エネルギー利用日本一」を目指す

岐阜県北部に位置する高山市は、2014年に高山市新エネルギービジョンを掲げ、「自然エネルギー利用日本一の都市」を目指している。この目標に向けて、どのように自然資源を活用してエネルギーを生み出しているのだろうか。

豊かな自然を生かす

北東部は飛騨山脈、西は白山連峰、南東部は御嶽山に接する高山市。東京都とほぼ同じ広さで、約9割を山林が占める。その山には豊富な温泉が湧き、水も豊富だ。そんな高山市の自然をエネルギー資源として活用しようと、2014年、國島芳明市長は「高山市新エネルギービジョン」を発表した。背景には、11年に起きた東日本大震災があった。「福島第一原子力発電所の事故もあり、化石燃料への依存から脱却し、自然エネルギーにシフトし、エネルギーを自給する必要性を感じました」と國島市長は語る。

また、高山市では電気代やガス代として200億円近いお金

が市外へ出ている。それらを自然エネルギーで自給できれば、経済効果も大きい。脱炭素でもあり、地域の活性化にもなる。それが自然エネルギーなんです」

そこで市は「高山エネルギー大作戦」の旗を掲げて、行政と企業、市民など多くの人が集まり、高山での自然エネルギーのあり方を考え、適材適所で行動できるさま

さまざまな場を設けた。「こうしたなかから、企業や市民による自発的な動きが生まれました。高山をよくしたい、誇りを持ちたいという市民の気持ちの現れだったと思います」

未利用材から 電気と熱を生む

市民の憩いの場として利用されている温浴施設「宇津江四十八滝温泉しぶきの湯遊湯館」。ここに電気と熱を供給する

「飛騨高山しぶきの湯小型木質バイオマス発電所」が17年に新設された。高山市内の間伐材から製造された木質ペレットから電気と熱を作り、電気はFIT制度で売電、熱はしぶきの湯の給湯や暖房に使用している。

この発電所を運営する飛騨高山グリーンヒート合同会社の代表社員、谷測庸次さんは「近隣の山には、活用されずに放置されている木材が4、5万トンあるといわれています。この資源を活用しない手はない。しか

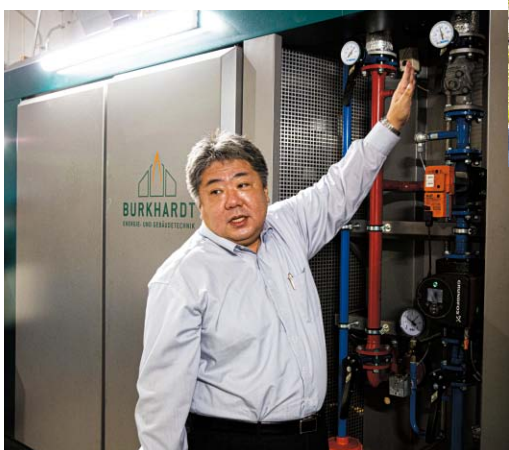


上／発電の燃料となる木質ペレットを貯蔵するタンク。発電施設に隣接していて、3日に1回程度補充され、年間約900～1,000トンを使う
下／ペレットを熱分解した後に出る木灰をここで保管し、燃料として販売。この発電所から捨てるものは出ない



高山市 國島芳明 市長

高山市出身で、2010年の市長選で初当選。以来、市民が主人公のまちづくりを進め、3期にわたり市長を務める



上／バイオマス発電所について説明する谷測さん
右／使用しているペレット。効率よくガスが発生するように、スギとマツを原料にしている



地域通貨エネポ (Enepo)
活エネが行う森林整備などの活動でもらえる地域通貨エネポ (Enepo)。高山市内の74の店で使うことができる



用語解説

木質バイオマス

再生可能な、生物由来の資源（バイオマス）のなかでも木材由来のものを示す。間伐材や枝、葉、製材過程で出る樹皮や木屑、住宅の解体材、街路樹の剪定枝などが含まれる。

FIT制度

再生可能エネルギーによる発電の普及を目的に、一般家庭や事業者が再生可能エネルギーで発電した電気を、電力会社が買い取ることを国が約束する制度。

小水力発電

河川の水を貯めずにそのまま発電に利用する方式。河川や農業用水、砂防ダム、上下水道など、これまで発電に使用されていなかった水力の利用が期待できる。



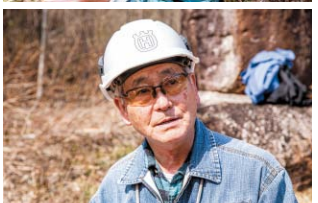
います」と話す。活エネの活動は水曜と木曜の午前中。地域の共有林に入って間伐や下草刈りなど森の手入れを行っている。間伐材を集積する「木

の駅」を作り、そこをトラックが定期的に巡回。集めた間伐材はチップ工場などに運ばれ、新たな資源となる。今では市内に10か所の「木の駅」が生まれ、活エネのメンバーは100人を

森を保全し、活用する

谷測さんの話にもあったが、

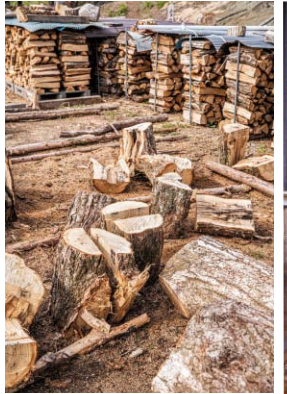
高山には手入れが追いついていない森林が多い。市内には、その保全と利用を行う団体が複数あり、NPO法人活エネルギーアカデミー（以下、活エネ）はその一つ。理事長を務める山崎昌彦さんは、「高山エネルギー大作戦の勉強会参加者で14年に立ち上げました。最初は誰も山仕事の経験はありませんでしたが、まずチャレンジすることが大切です。失敗しても、それが後の世代の糧になればと考えて



活エネルギーの皆さん。右上から時計回りに澤さん、山崎さん、上坪道利さん、清水真由美さん、松永保磨さん。活動によって、最初は暗く、かび臭かった森が驚くほど明るくなった。「空気もさわやかで、健康になった気がします」と松永さん。上坪さんも「活動も楽しいです。週2日の午前中は必ず山に入るという生活リズムができたことも、長く続けられた秘訣だと思います」と話す。この日、初めて森林整備に参加した清水さんは、山崎さんの娘さんだ。「父の活動を実際に見たのは初めてです。地域のためにやっていることを、自分たちの世代にも伝え、何か一緒にできればいいなと思いました」。こうした方々の活動で、高山の森林が資源になる



活エネが使っている「木の駅」。市に委託された運送会社が、緑の集材トラック「積まマイカー」で市内の「木の駅」を巡回する。「定期的に集荷されるので、山仕事の励みになります。間伐材は販売し、私たちの活動資金になります」と山崎さん





右上／水車を回した水は川に戻っていく 左上／安房谷の水力発電設備の前で。左から奥飛騨水力発電の志田正雄さん、佐藤拓保さん、シン・エナジーの清水さん 下／この中にある水車で発電する。左から志田さん、清水さん



小水力発電



超えている。
活エネ事務局の澤秀俊（さわひでとし）さんは「ペレット材だけでなく、薪の需要もあります。各家庭で薪ストーブの利用がさらに広がれば、これも自然エネルギーへの転換ですよね」と笑顔をみせる。自然エネルギーの普及は決して難しいことが、活エネの活動から伝わってくる。

地域の理解を得ながら事業を進める

高山の資源は森だけではない。奥飛騨温泉郷地域では昨年、地熱（温泉）と水力を使った発電が始まっている。川から水を引いて水車を回して発電する「安房谷水力発電所」は、地元の奥飛騨水力発電（株）が全国で再生可能エネルギー事業を展開するシン・エナジー（株）の技術的支援を受け運営している。「山が急峻な高山は、水の流に高低差がつけやすく、水力発電にとっても向いています」とシン・エナジーの清水満（しみずみつる）さんは語る。「発電収益の一部は中部山岳国立公園の整備や地域文化の継承等の費用として地域に還元されます」

温泉を汲み上げ、その熱と蒸気を利用してのが「奥飛騨第2バイナリー発電所」だ。運営しているのは、源泉の所有者である奥飛騨自然エネルギー合同会社とシン・エナジーだ。「当初は源泉を使うことに対して、湯量や温度に影響があるのではと地元から心配の声がありましたが、説明会などを重ね、利用するのは源泉の数パーセントで

あることや、地域の方々への給湯サービスをさらに向上させることなどを理解していただき、事業を進めています」とシン・エナジーの小林正輝（こばやしただき）さんは説明する。高山での自然エネルギー事業は、地域の方々の理解を得ながら進められている。

自然エネルギーで豊かな暮らしを

「自然エネルギー利用日本一」に向けて多くの取り組みが進む高山市。その目指す先は「暮らしの豊かさだ」と國島市長は語る。「日本一」という大きな旗を掲げたところ、幸いにも多くの市民が自身の経験や技術で自然エネルギーの普及に努めてくださっています。その先にあるのは、きれいな空気や水、手入れされた森といった自然や、飛騨地方独自の文化がこれからも守られる、豊かな暮らしができるまちです」

成果の見える化やゼロカーボンのモデル地区の立ち上げなど、國島市長の口からは今後に向けた多くのアイデアが出てくる。高山市は、市民の協力を得て着実に自然エネルギーの利用を増やしていくのだろう。



戸田建設が挑む洋上風力発電

脱炭素社会に向けて、再生可能エネルギーのなかでも洋上風力発電に期待が集まっている。この分野で日本のトップを走る戸田建設（株）に、洋上風力発電のポテンシャルについてうかがった。

風の力で大きな風車を回して電気を作る風力発電。太陽が出ていないときや、天気が荒れているときこそ活躍する。前線の通過にともなって風が吹く日本では、そのエネルギーの恩恵を利用しない手はない。

陸上や海底に設置する「着床式」風力発電施設の建設は日本でも進んでいるが、今、海に浮かべる「浮体式」洋上風力発電が注目されている。「日本の海は、排他的経済水域まで含めるとその広さはなんと世界第6位。その海が活用できます。国際エネルギー機関の試算によれば、日本国内で必要とされている以上の電気を生み出すポテンシャルがある」と熱く語るのは戸田建設戦略事業推進室の佐藤郁（さとう いく）さん。しかも浮体式なら、遠浅が少ない日本の海での利用範囲は広がる。戸田建設は、水深100メートル以上の海で利

地域とともに進めた事業

五島市では小さな風車から実証を始め、実用化に向けて大型化を行っていった。12年には戦後最大級と言われた台風の直撃に耐え、その安全性を証明した。「当初から量産化を念頭に置いた仕様になっています。設備自体のコストが下がるので、普及しやすくなります。地元の企業でも作ることができるので、地域の雇用や産業創出にもつながります」

風車を設置したら音などで魚が逃げるのではないか。当初は漁業に携わる人たちの心配の声もあった。しかし、運用してみると風車を支える土台に海水が

ぶつかって流れが複雑になり、貝や海藻なども付くことがわかった。「漁礁のような役割を果たすのか、驚くほど魚が集まりました」

実証を重ね、地域の人たちの理解を得ながら進めた事業。彼らに「これが俺たちのエネルギーだ」と言ってもらうことが大事だ、と佐藤さんは話す。

日本の技術を世界へ

ヨーロッパでは総電力（19年）の約15パーセントを風力発電が担い、再生可能エネルギーのなかで最も安価な電気料金になっている。それに比べて日本では1パーセントにも満たない。しかし、佐藤さんは言う。「実証事業を経て実用化に至っている浮体式風力発電に限れば日本は世界で3番手。日本の技術を世界に広げていく好機でもあります」と意欲的だ。

「洋上風力発電は、気候変動対策や脱炭素、さらにはエネルギーを自国で賄う、いわゆるエネルギー安全保障の考え方からも推進していくべきだと考えます。菅総理のカーボンニュートラル宣言は、再エネへの追い風となりました。質のよい電気を安定的に、安く提供するために、洋上風力発電を普及させていきます」



※洋上風力発電量の経済性を考慮した導入ポテンシャル
約15,584億kWh/年

出典：環境省「我が国の再生可能エネルギー導入ポテンシャル」

日本の電力最終消費（2018年度）
約9,455億kWh/年

出典：資源エネルギー庁HPより

写真は、五島市統島（かばしま）周辺に設置された国内初の商用規模浮体式洋上風力発電施設「はえんかぜ」。2,000kW級の風車で、約1,800世帯分を賄える発電量で、周辺の島々に電気を供給している
撮影：西山芳一



テラサイクルが目指す資源循環

すべてが「資源」となる社会へ

日本を含む世界20か国以上で、捨てられるものを資源に変える事業を行うテラサイクル。リサイクルや再利用によって、社会から排出される温室効果ガスは大きく削減される。

どんなものでもリサイクルはできる

テラサイクルの事務所にいると、机と机の間仕切りに使っているレコード盤が目に入ってくる。会議用の机はドア、ベンチはビールケースと畳の再利用



このP&Gの台所用洗剤の容器は、海洋プラスチックを集めて作った再生プラスチックが素材の一部に使われている

だ。なんでも資源に変える同社の思いが伝わってくる。

テラサイクルは2001年、「捨てる」という概念を捨てよう」という企業理念のもとにアメリカで設立された。弊社の第一の目的は、環境負荷を減らし、社会貢献すること。これまで

リサイクルが難しかったものを回収し、新たな製品を作ることから事業が始まりました」とテラサイクルのアジア太平洋統括責任者のエリック・カワバタさんは説明する。

テラサイクルは、研究部門でリサイクルの方法を開発し、

多くの国の企業とともにその技術を使ったリサイクル事業を展開している。日本での事業が始まったのは14年から。オートバックスと協力して車の消臭剤の空き容器を回収し、衣服につける反射板を作ったり、化粧品の(株)コーセーやイオンと、

海洋プラスチックを利用してスーパーの買物かごを作ったり……。また、P&G社とともに東京2020大会の表彰台プロジェクトのために空き容器の回収も行った。

「リサイクルで難しいのは回収方法。日本での最初の実証実

テラサイクルの事務所で事業について語るエリック・カワバタさん。「日本では、リサイクルやリユースの意義について一度納得いただけると、皆さん長く活動してくれます」と日本での事業の特徴を語る



容器をリユースし、長く使うLoopの取り組みは、使い終わった容器は捨てる、という私たちの行動を根本から変える。左の写真は、海外の小売店で販売されているLoop商品。上の写真は、使い終わった空き容器を回収するボックス。買物のついでに容器を返却できる

使い捨てからリユースへ

とカワバタさん。だからこそ多くの人に広がる可能性がある。

イオンでもLoopの取り扱いが始まる。「ショッピングセンターやスーパーは、人々が買物をするだけでなく、コミュニケーションの場でもあると私は考えています。そこでLoopのような社会的サービスを提供する意義はとても大きい。廃棄物の削減やリサイクル、リユースに取り組んでみたいというお客さまのニーズにも応えることができます」とイオンとのタッグに、カワバタさんは大きな期待をかけている。

験のときに、化粧品の空きボトルの回収拠点として協力していただいたのがイオンの店舗でした。そのご縁もあり、コーセーとのプロジェクトから生まれた買物かごは、上尾の店舗で使っていたいただいています。P&Gとのプロジェクトでも、回収にはイオンに協力していただきました。全国の店舗が回収拠点となれば、お客さまは生活の 패턴を変えずリサイクル活動に参加できます」

容器は資源になる

今、テラサイクルは、リユース可能な容器を使った買物の仕組み（Loop）の実証実験に挑戦している。プラスチックはリサイクルすると強度などが落ちてしまい、リサイクル前と

用語解説

リサイクル

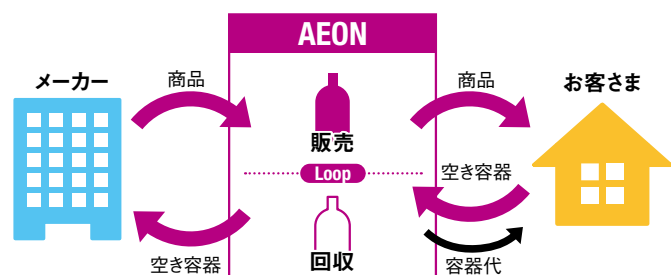
使い終わった製品を回収し、もう一度資源に戻して製品を作ること。日本では古紙やびん、缶、ペットボトル、プラスチック容器など、また家電（エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機）やパソコンは回収され、リサイクル事業者の手を経て、新しい製品に生まれ変わっている。

リユース

使用済製品やその部品を繰り返し使用すること。消費者にとっては、空きびん、空き容器の利用、不用となった家具や電化製品、洋服などを譲ることで、リユースすることができる。



イオンでのLoopの仕組み



イオンでLoop商品（リユース容器を利用した洗剤やシャンプー、食品など）を販売（含む容器代）。お客さまは、買物のついでに使わなくなった空き容器をイオン店舗の回収ボックスに返却するだけ。回収された容器は、ふたたび商品の容器としてリユースされる。容器代はスマートフォンのアプリを活用してお客さまに返却される仕組みだ

右／Loopの容器の数々。ステンレスなどを使って耐久性を上げるとともにデザイン的なテイストも揃え、スタイリッシュに仕上げている 上／昨年12月にグランドオープンしたイオンスタイル上尾（埼玉県）で使用されている買物かご。コーセーとのコラボとわかるようにSEKKISEIのロゴが入っている 左上／アイスクリームもリユース容器へ（米国の例）。外容器と中容器の二重構造になっていて、間に空気層があるため溶けにくく、持っても冷たくない



50年以上をかけた エネルギーの転換

デンマークは、脱炭素社会の実現に向けて二つの目標を掲げている。「一つは2012年、デンマーク国内でのエネルギー合意で示された50年までに化石燃料に依存しない社会をつくること。もう一つは30年までに温室効果ガスの排出量を1990年比で70%削減すること。これは19年に誕生した新政権が定めた。この目標に向けて政策が実施されています」とデンマーク大使館でエネルギー・環境を担当する田中いずみさんは説明する。

実はこの動き、50年以上前から始まっている。きっかけは1970年代のオイルショック。日本同様、中東の石油に依存していたデンマークは大きな打撃を受けた。「エネルギーは自国で賄わなければならないという危機感から石油に依存しないエネルギー政策へ転換。その後、環境や気候変動対策という新たな目的も加わりました」

現在、デンマークは発電量の約70%以上を自然エネルギー（風力、太陽光、バイオマスな

デンマークの新たな産業に成長したものもあります」。国と企業と国民が脱炭素への思いを一つにして取り組んでいるのがデンマークなのだ。

意志を持って取り組む

今、デンマークは再エネの導入にあたって、熱としての利用の促進にも力を入れている。廃熱などの未利用熱やバイオマス、太陽熱を活用した大規模な熱供給施設で作られた熱が、地域熱供給網を通して地域の暖房や給湯に使われる。「エネルギーは電気だけではありません。日本でも地域熱供給は地域冷暖房として主に商業施設などで導入されていますが、まだ拡大の余地はあると思います」

いっぽうで車や船などの脱化石燃料化、また資源循環など

ど）が占めており、50年までに化石燃料からの脱却という目標に向けて着実に歩んでいる。

継続性のある エネルギー政策

1970年代、エネルギーに関しては日本もデンマークと似た状況にあったが、今は大きく差がついている。その違いはどこにあるのだろうか。「大きいのは、政府が強い意志で法律や税制を整備して省エネの促進や自然エネルギーへの転換を牽引したことです」と政府の強い指導力を田中さんはあげる。

デンマークでは伝統的にエネルギー政策については国会内で徹底的に議論してほぼ全会一致で合意するため、一度決まれば政権が交代しても政策はぶれずに継承される。

ただ、それだけでは実現で



多くの人が都市内の移動に自転車を利用している。健康的でありCO₂も排出されない

はこれから取り組むべき課題だと田中さんは語る。50年までおよそ30年。「脱炭素に向けて大切なのは、実行しようとする意志ではないでしょうか。国が早期に方向性を掲げ、国民がそれに賛同することが大事です。そこに国の大小は関係ないと思います。エネルギーに関しては、エネルギーシステムを包括的に捉えて、電気・熱・ガス・（ガソリンなどの）液体燃料などのエネルギー媒体と再エネ特性をよく理解して組み合わせること、安全で安定的なエネルギー



脱炭素の最前線、デンマーク

グリーンな社会への強い意志

脱炭素社会の実現に向けて先頭を走る国、デンマーク。意欲的な取り組みの背景にあったのは、政府のリーダーシップと国民一人ひとりの強い思いだった。

きないとも田中さんは語る。「19年の選挙は『グリーン・エレクトション（選挙）』と呼ばれ、環境対策や再エネなどで経済も成長させると主張した党が政権をとりました。脱炭素は国民も望んでいるのです」

実際、デンマークではエネルギー消費と温室効果ガスの排出量を削減しつつ、経済成長も続いている。「その背景にあるのは省エネやエネルギー転換への企業や一般家庭の努力。国も脱炭素に関連する産業の保護や育成に取り組み、風力発電のように



旧市街には歴史ある街並みが残っている。デンマークの首都コペンハーゲン。「世界初のカーボンニュートラルな首都」を目指している



デンマークが世界に先駆けて導入した洋上風力発電は、同国の再エネの象徴でもある。海上に並ぶ風車は圧巻だ

を提供できると思います」

実行する意志を持ち、行動することで社会は変わる——デンマークの取り組みはそのことを教えてくれる。

用語解説

温室効果ガス

空気中の二酸化炭素（CO₂）やメタンガスなどのように、太陽からの熱を地球に封じ込め、地表を暖める働きのあるガスのこと。産業革命以降、人間の活動で大気中の温室効果ガスの濃度が上がり、地球の温暖化が加速しているといわれている。

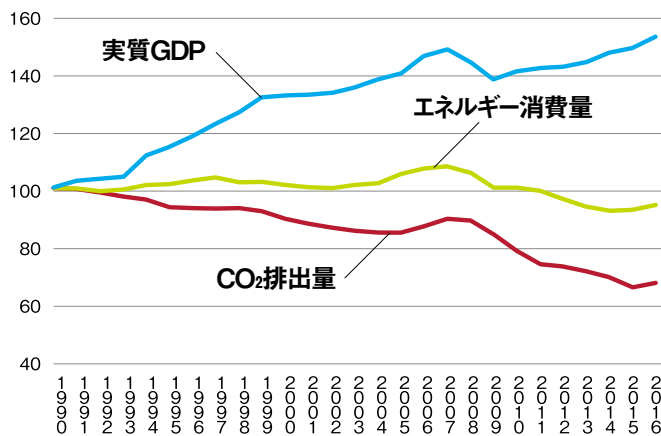
地域熱供給

限定された箇所で作られた熱を、熱導管を通して多くの消費者に供給すること。この供給網があることで、工場などの排熱も住宅地に熱として供給し、暖房や給湯に活用できる。

デカプリング

切り離す、連動しないという意味。エネルギー消費やCO₂の排出量と経済成長との連動を切り離し（decoupling）、資源の再利用や循環利用、エネルギーの消費を抑える産業構造への転換、新しい省エネ手法などで、一定の経済成長を維持しながら、エネルギー消費やCO₂の排出量を減らせるという考え方のこと。

経済成長とエネルギー消費量/CO₂排出量のデカプリング



1990年を100としたときのGDPとCO₂排出量／エネルギー消費量の変化をグラフで表した。経済的に成長しながらCO₂排出量とエネルギー消費量を削減していることが一目瞭然だ。出典:The Danish Energy Agency

デンマーク大使館
上席商務官（エネルギー・環境担当）
田中いずみさん

たなか・いずみ●デンマーク外務省所属。エネルギーや環境分野でのデンマーク企業の日本進出などに携わる。1998年カリフォルニア大学バークレー校天然資源学部環境科学・マネジメント・政策科修了。スウェーデン大使館で科学技術、環境、エネルギー政策の分析に従事。2008年東北大学環境科学研究科博士前期課程修了。2014年から現職。



デンマーク大使館の入り口には、洋上発電の写真や脱炭素への取り組みが飾られていて、国として大切にしていることがわかる

地球に優しいファッションを！

裁断くずが服に変身！ リサイクル素材の服

毎年のようにファッションのトレンドが移り変わり、服が大量生産され、大量消費される時代——。その背景には、まるで賞味期限が過ぎた食品のように、まだ袖も通していない服が大量に捨てられてしまう現実がある。私たちにできることは何か。服を大切にする「ガンバレルーヤ」のよしこさん、まひるさんと一緒に考えてみよう！

(聞き手: (株)コックス メンズ生産・調達部長兼メンズブランドディレクター 櫻井唯史)



服も食品も簡単に捨ててしまつてはダメですよね！
ガンバレルーヤまひるさん

地球に優しい服があることを知って勉強になりました！
ガンバレルーヤよしこさん

思い出の服、大切な服を
ずっと着続けて捨てられない

櫻井 お二人は、普段はどんな服装が好きですか？
よしこ 私は脚のラインが見えるピチツとしたパンツが好きですね。ビビッドな色の服も好き。芸人になる前に働いていた高齢者施設で、明るい色の服を着ると楽しい気持ちになるからという理由で、全身ピンク色の服を着たおばあちゃんがい

たんですよ。服の色で気分が変わることを知って、私もビビッドな色の服を着るようになりました。

まひる 私は、シンプルな服が好きです。トレンドの服は翌年着られないから買わないですね。まだ東京の土地勘がありません。服を買う決まった店がないので、同じ服を何年も着ています。

櫻井 ずっと大切にされている服はありますか？

まひる 服が捨てられない性格で、高校のソフトボール部時代に着ていた服が20着ぐらい、おじいちゃんからもらったサンタ柄のトレーナーも8着ぐらいあって、部屋着にしています(笑)。親元を離れてから一つひとつに思い出があると感じるようになりました。親も

ロス」という言葉を聞いたことがありませんか？ それと同じことが、服に関しても起きているんです。

よしこ 食品ロスは知っています。以前は賞味期限が過ぎたら捨ててしまっていたけれど、今は確認して、期限が近いものからレジビを

考えて使うようになりました。
まひる 仕事から、長期で家をあけるときは、冷蔵庫を空っぽにして、出かけるようにしていますね。
櫻井 素晴らしいですね。今はコロナの影響で見合わせていますが、着なくなった服をお店で回収する取り組みも行っています。そして新しい服に再生し、必要とされる国に送っています。エコでサステナブルな生地を積極的に使ったり、必要な量だけ生産したりするなど、アップサイクル業界でもしつかりSDGsを意識した取り組みをしていきたいと思っています。

よしこ 地球のことを考えるのは大事なので、罪悪感なく着られる服があるのはいですね。

まひる 地球に優しい服なのか、どうやって分かりますか？

櫻井 商品には、再生繊維やオーガニック素材で作られていることが分かるタグが付いています。次回お買物されるときは、ぜひ着目してみてくださいね。

服を捨てずに人にあげたりしていただくから、私も服が捨てられない人になったのかもしれない。
よしこ 「彼氏ができたらデートで着てね」と高校卒業後に親友がくれた上下セットの服を大事にとっておりま

ります。芸人の先輩から頂くことも。「尼神インター」の渚さんからは、菊の花柄やヒョウ柄の服を頂いて……。
まひる 着たり、大事にとってあったり(笑)。芸人の場合は、コメントの衣装に回すこともできますから！

櫻井 お二人が服をとっても大事にされていることが伝わってきました！

エコでサステナブルな生地で地球に優しい服づくり

櫻井 服の中にもエコでサステナブルなものがあるのはご存知ですか？ 今日私が着ているジャケットも実はそうなんです。
よしこ アメリカのハイスクールファッションぽくて、ナチュラルな色合いのデニムですね！

櫻井 実はこれ、服を作るときにゴミとして捨てられてしまう裁断くずを再び糸や生地にしてできたもの。中米のグアテマラで作られた、いわゆるアップサイクルデニムと呼ばれる生地を、メンズのジャケットとしては初めて使っています。

よしこ 私はローラさんのInsta strain®をフォローしていて、回収されたペットボトルから作られ



アップサイクルデニムの説明を受けるガンバレルーヤの2人。服が着られずに大量に捨てられている現実や、地球に優しい服の存在を知った

たワークウェアがあるとは知っていませんでした。それ以外にも、地球に優しい服があるんですね！
まひる なぜそういう服づくりをしているんですか？

櫻井 先ほどまひるさんが話されたように、服にはトレンドがあることで、売れ残った服は焼却処分されている現実があるんです。その量は日本だけでも年間100万トン。一人あたり年間30着もの服を捨てている計算になります。非常にもったいないし、焼却したら温室効果ガスであるCO₂も発生してしまいます。お二人は「食品

イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン



左／洗濯されたリネンを仕分けて、重ねる作業を行うあづま事業所の利用者の皆さん 右上／広々とした静かな作業場。落ち着いて作業するのに適した環境だ 右下／工場内の休憩スペースには地域交流の様子を紹介するレポートがたくさん貼られている

障がいに合わせて働き方で広がる生き方

栃木県を中心に7つの事業所を運営し、障がいがある人への就労継続支援^{*}などを行う「愛光園」。社会福祉の制度が整う前から身体障がいのある人をクリーニング工場に雇い入れ、法制度のもと社会福祉法人として開所して45年になる。2010年に開所した同園のあづま事業所（栃木・佐野市）では、「就労」「生活」「介護」の3つの分野で利用者の支援を行っている。なかでも「就労」においては、別の事業所で洗濯されたリネンの折りたたみや結束、ビデオテープ解体やキャスター梱包など、さまざまな種類の仕事が用意されている。「園では一人ひとりの特性や心身の状態に応じた過ごし方を選択することができます。利用者さんの多様な生き方を支えたいですね」と同事業所長の川俣弘美さん。利用者の橋本みさ子さんは「仕事は生きがい。皆さん優しく、いい場所です」、小山優樹さんは「ここは居心地

がいい。一般就労が目標です」と、笑顔で話す。

「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加し、工場で使うCDラジカセや台車などの寄贈を受けて活用している。同園理事の川俣聡司さんは、「園での生活には寄贈品が役立ちます。今はコロナで自粛していますが、利用者さんたちはイオンに行って買物をするのも楽しみにしています」と説明する。

地域との交流も盛んで、利用者が地元のお祭りに参加したり、小学生が来所して福祉体験の場になることも。散歩に出てあいさつを交わす関係を築くことは、利用者にとってこの地で生きる自信にもつながるという。

事業所のある地域では住民の高齢化が進み、後継者不足に悩む事業者も多い。こうしたなか、愛光園の利用者が、老舗和菓子店で働くという新たな試みが始まった。今後は地域の果樹園の仕事に挑戦する計画もある。愛光園の取り組みは利用者たちに働きがい、生きがいをもたらすだけでなく、地域の課題解決にもつながっていくだろう。



左／地域のお祭りに参加。同園の他の事業所で作られたクッキーなどを販売中・右／「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」で寄贈された台車とCDラジカセ。工場の作業場で使われている



左／愛光園理事の川俣聡司さんとあづま事業所長の川俣弘美さん親子 右上／仕事が楽しいと話す小山優樹さん 右下／おしゃべりが大好きで明るい橋本みさ子さん

毎月11日の「イオン・デー」にレジで発行される黄色いレシートを、応援したい地域の団体のBOXに投函。集まったレシートの合計金額の1%相当の品物をイオンが該当団体に寄贈します。支援が必要な団体と、応援したい地域のお客さまをつなげる仕組みです。



「潮麦たんのうコース」(2,480円)。麦と味噌の肉味噌風だれと、豆腐を生春巻とキャベツで包んだ前菜、おかから野菜の揚げ団子、旬菜3種(自家製マヨネーズのカボチャサラダ、春のニラとモヤシのナムル、根菜と豆の煮物)、あつあつスープ。一皿ごとに異なる味わいで飽きさせることがない

井県は自然栽培農場へ。そこで出会った仲間たちが世界中で営む農場やレストランとのつながりを生かして店をオープンした。

仲間の農場から届けられる野菜や穀類のなかでも、スコットランドの海辺で栽培されたミネラルたっぷりの潮麦(大麦)は春山さんお薦めの食材だ。「食物繊維が豊富で、腸を元気にしてくれます」

料理に動物性の食材は使われていないが、どれもしっかりと味わいで、満足感がある。「野菜のおいしさを生かしたいので、昆布や鰹節のだしは使いません。塩や味噌、漬物なども組み合わせ、味や食感が単調にならないようにしています」

健康の基本は、家庭での食事だと考える春山さんは、料理教室も開いている。「料理を食べて、おいしい、体がよろこんでいると感じたお客さまが、それを家でも取り入れていただけたらうれしいです」



上左／店主の春山さん。レンビは仲間たちと共有しているものも多い。「どこまで火を通すとおいしいのか、どんな味付けが合うのかだんだんわかるようになりました」 上右／「石焼きビビンバ」(1,180円)も人気メニュー。ニンジン、ゴボウ、キャベツ、ホウレンソウのナムルがたっぷり 右／「潮麦たんのうコース」の最後を締めくくるデザート3種盛り(奇跡の木とも呼ばれ豊富な栄養素を含むモリンガのプリン、豆腐のチーズケーキ、潮麦のパウンドケーキ)とオーツ(麦の一種)珈琲



大いなる哲学を持ち、
エシカルな食の場を提供する

Sustainable Restaurant

Vol. 9

体がよろこぶ 野菜と穀類を堪能

札幌市、円山公園近くにあるレストラン「いただき繕」。英国ヴィーガン協会認定日本1号店で、野菜や穀類のおいしさをたっぷり味わえるコース料理が人気だ。

前菜と小鉢3種、主菜、スープと潮麦ごはん、そしてデザートの盛り合わせというボリュームたっぷりの「潮麦たんのうコース」は、「いただき繕」の人気メニュー。「料理の主役は旬の野菜。1カ月ごとに料理を変えるので、リピーターも多いんです」と店主の春山亜季子さんは笑う。

春山さんは、人間らしく生きるためには土とともにありたいという思いから農業に興味を持ち、福



上／オープンから10年。最近では若い世代のお客さんも増えた 下／自然素材を使った店内は落ち着いた雰囲気

いただき繕 札幌円山公園店

◎北海道札幌市中央区南2条
西23-2-1
☎011-676-8436
◎平日11:30～15:00、
17:00～21:00／
土曜11:30～21:00／
日曜11:30～18:00
(17:00以降はディナーコース予約制)
◎月曜日
<http://itadakizen.com/sapporo/>
※営業日時の最新情報は、
上記HPにてご確認ください

車いすラグビー



イオンは
パラスポーツを
応援
しています。

今年3月に開催されたジャパンパラ競技大会に出場した池崎さん。ボールを膝に乗せ、ゴールに向かって疾走する

車いす同士をぶつけ合い、ボールをゴールへ

一つのボールをめぐる、ときには車いす同士がガツンとタックルでぶつかり合い、ときには相手の隙をつくスピードでゴールを目指す、それが車いすラグビーだ。東京2020大会の代表選手に内定している池崎太輔さんは、「車いす競技で唯一タックルが許されているスポーツ。競技に使う車いすの車輪はぶつかった跡でボコボコです」とその激しさを語る。

ラグビーと名前が付いているが、ボールは球形でどの方向にもパスができ、ボールは膝に置いて運ぶ。「最初に見たときは、どこがラグビーなんだ、と驚きました」と池崎さん。「ただ、倒れても起き上がる心の強さを持っている人たちのスポーツだ」とその魅力を感じ、競技に専念していった。

同じくジャパンパラ競技大会の試合で。相手チームの選手が、池崎さんの突進を果敢に止めにいく



左上／池崎さんが車いすバスケットボールから車いすラグビーに転向したのは30歳の時。そこからわずか3年で日本代表の選手として活躍するようになった 右上／競技用の車いすは攻撃型(右)と守備型(左)の2種類がある。攻撃型は細かい動きができるコンパクトな造り。守備型は突き出したバンパーで相手の車いすを止める

私

が修業していた南イタリアではトマトソースをベースにした料理が多く、このソースがおいしく作れないと話になりません。玉ねぎを切るところから、炒める、煮詰めるなど一つひとつの工程を丁寧に重ねることが大切と実感する日々でした。

トマトは生ではなく水煮を使います。店ではホールトマトをある程度煮込んでからフードミルで細かく潰しますが、ご家庭では適度に潰してある「あらごしトマト」がおすすめ。煮込み時間を短縮できるだけでなく、とろっとした質感に仕上がるので麺によく絡み、繊細な口当たりになるからです。

今回はヘルシーという観点から、小麦不使用かつ食物繊維が豊富なスパゲティを使いました。玄米や米を使ったグルテンフリーもよく目にするようになり、色々試していますが、ひよこ豆と玄米から作ったイオントップバリュのスパゲティは秀逸。ほのかに香るひよこ豆特有の甘い匂いやもちっとした食感がクセになります。トマトソースで和えず、茹でたスパゲティを直接皿に盛り、上からソースをかけてもOKです。トッピングは、2種類のチーズを。粉状にしたチーズは塩味のアクセントに、リコッタチーズはソースをよりまろやかにしてくれます。



滑らかなリコッタチーズがゆっくり溶けていき、食べ進むうちにまろやかに「味変」する

トマトソーススパゲティ トップバリュ あらごしトマト 紙パック トップバリュ ひよこ豆と玄米からつくったスパゲッティタイプ

材料(2人分)

あらごしトマト(トップバリュ) 1パック(390g)、玉ねぎ1/4個、塩3g、バジリコ1枚、エキストラバージンオリーブオイル大さじ2、ひよこ豆と玄米からつくったスパゲッティタイプ(トップバリュ) 160g程度(分量はお好みで)、トッピング用リコッタチーズ大さじ1、粉末のペコリーノチーズ(またはパルミジャーノチーズ) 適宜、飾り用のバジリコ適宜、仕上げ用のエキストラバージンオリーブオイル適宜

作り方

①玉ねぎをみじん切りにして、エキストラバージンオリーブオイルと共に弱火でじっくり炒める。②①の玉

ねぎがきつね色になったら、あらごしトマト、塩、バジリコの葉を1枚入れ、中火にし、沸々と沸いてきたら弱火で10分ほどじっくり火を入れる。③トマトソースを煮込んでいる間に、鍋にたっぷりの湯を沸かし、塩分濃度が3%程度になるよう塩(分量外)を入れ、沸騰したらスパゲティを茹でる。麺がくっつかないよう時々混ぜる。※茹で時間は外装袋に記された推奨時間より1分くらい少なめを目安に。④③をザルにあげ、しっかり湯切りをしたら②の鍋に入れて麺とトマトソースを和え、器に盛る。リコッタチーズをのせて、粉状にしたペコリーノチーズを散らし、エキストラバージンオリーブオイルを少々回しかけ、最後にバジリコを飾る。



トラットリア ラ・タルタルギーナ
東京都新宿区赤城下町33-24
☎03-6265-3146

トラットリア ラ・タルタルギーナ
オーナーシェフ 濱崎泰輔
国内のイタリア料理店をはじめ南イタリア・ブーリア州、カラブリア州で修業。帰国後は100席の大型店舗を連日満席にするなどして評判に。2014年、神楽坂に料理も付まいもまるでイタリアのようなトラットリアを開業。

